

# 認知症

いわゆる年をとることで起きるもの忘れと、病気のもの忘れは違います。何かの病気によって脳の神経細胞が壊れて起こる症状や状態を認知症といいます。症状が進行すると、徐々に理解する力や判断する力が低下していきます。認知症は誰もがなる病気の一つとされています。



DEMENTIA



## もの忘れ・認知症 が気になりますか？

### 「何かおかしいな」 ということがありますか？

認知症は誰もがなる病気の一つと言われてい  
ます。いわゆる年をとることで起きるもの忘れ  
と、病気のもの忘れは違います。認知症はもの  
忘れだけでなく、さまざまな症状があります。右  
記のような内容が気になることがありますか？

- もの忘れがある
- 判断が衰えた
- 時間や場所がわからない
- 怒りっぽくなったなど、性格が変わったようだ
- 不安が多い、意欲がない
- 自分にだけ見えているものがあり、怖い、うるさい
- 自分にだけ聞こえる音があり、怖い、うるさい
- 無症状でもご心配があればご相談可能です



### あさのクリニックの 認知症サポート

#### ① 相談対応

あさのクリニックでは、相談員がご心配になっていること、不安な事などの相談を受け付けています。ご希望の方は、スタッフまでお声かけください。

#### ② 認知症の診察

相談だけでなく、診察も行っています。もの忘れの状況を確認する簡単なテスト(長谷川式簡易認知機能スケール)やお体の調子によるもの忘れの出現を検査するために血液検査、胸部レントゲン、心電図も併せて実施しています。

#### ③ 外部機関との連携

頭部の画像検査など当院ではできない検査は、他医療機関にて検査を受けてもらっています。必要に応じて、近隣の岡山県認知症疾患医療センター(川崎医科大学附属病院、倉敷平成病院、こころの医療たいようの丘ホスピタル)や精神科医療機関と連携を取りながら診療を行います。また、地域包括支援センター、ケアマネジャーの方との連携も積極的に行っています。

フェルガードなどのサプリメントを活用した脳の健康のためのご提案も行っています。お気軽にあさのクリニックへご相談ください。